

## 7. 庁舎等／本支庁舎

### ①施設の防災面の視点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

可見市地域防災計画では、本庁舎は災害対策本部の設置場所に指定されています。また、総合会館は指定一般避難所（第2次）に指定されています。その他、災害時の優先電話設置場所に本庁舎、水道庁舎が指定されています。

### ②マネジメント基本方針等で示された課題・・・・・・・・・・・・・・・・

（※数値等は個別施設計画策定時【R2.12】のものであり、その後変更となっている場合があります。）

#### （1）市庁舎

##### ◆適正規模

行政の中核であることや、防災上の拠点となる施設であることから、更新（建替え）に際しては各施設の事務事業や市民サービスを検証し、適正な規模を検討することが必要です。

#### （2）総合会館

##### ◆施設目的と利用実態

施設利用目的は主に、会議目的、研修目的に大きく分類できますが、地区センターや福祉センターと同様の利用実態と考えられます。地区センターや福祉センターとの差異は何かなど検証することが必要です。

#### （3）水道部庁舎

##### ◆施設目的と利用実態

更新（建替え）に際しては事業の経営状況や市民サービスを検証し、適正な規模を検討することが必要です。

### ③施設の今後の方向性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

#### （1）市庁舎

##### ◆更新時には総合会館との複合

市庁舎は、昭和54年に建築された西館と、平成20年に建築された東館があり、建築年には約30年の差があります。予防保全による適切な維持管理を行い、長寿命化を図りつつ、西館の建替え時には適正規模を検証のうえ総合会館も含めた複合施設を検討します。

#### （2）総合会館

##### ◆更新時には庁舎との複合

庁舎は、昭和54年に建築された西館と、平成20年に建築された東館があり、建築年には約30年の差があります。予防保全による適切な維持管理を行い、長寿命化を図りつつ、西館の建替え時には適正規模を検証のうえ総合会館も含めた複合施設を検討します。

#### （3）水道部庁舎

上水道・下水道の行政サービスの中心拠点として、適切な維持管理を図ります。

#### ④ライフサイクルコスト削減の目標

##### (1) 施設の長寿命化検討

【長寿命化により令和 33 年以降の建替えとなる施設】

市庁舎（西館）、総合会館

検討効果 34 億 8,100 万円削減

##### (2) 施設規模の縮小検討

令和 32 年までに建替えとなる施設はありません。

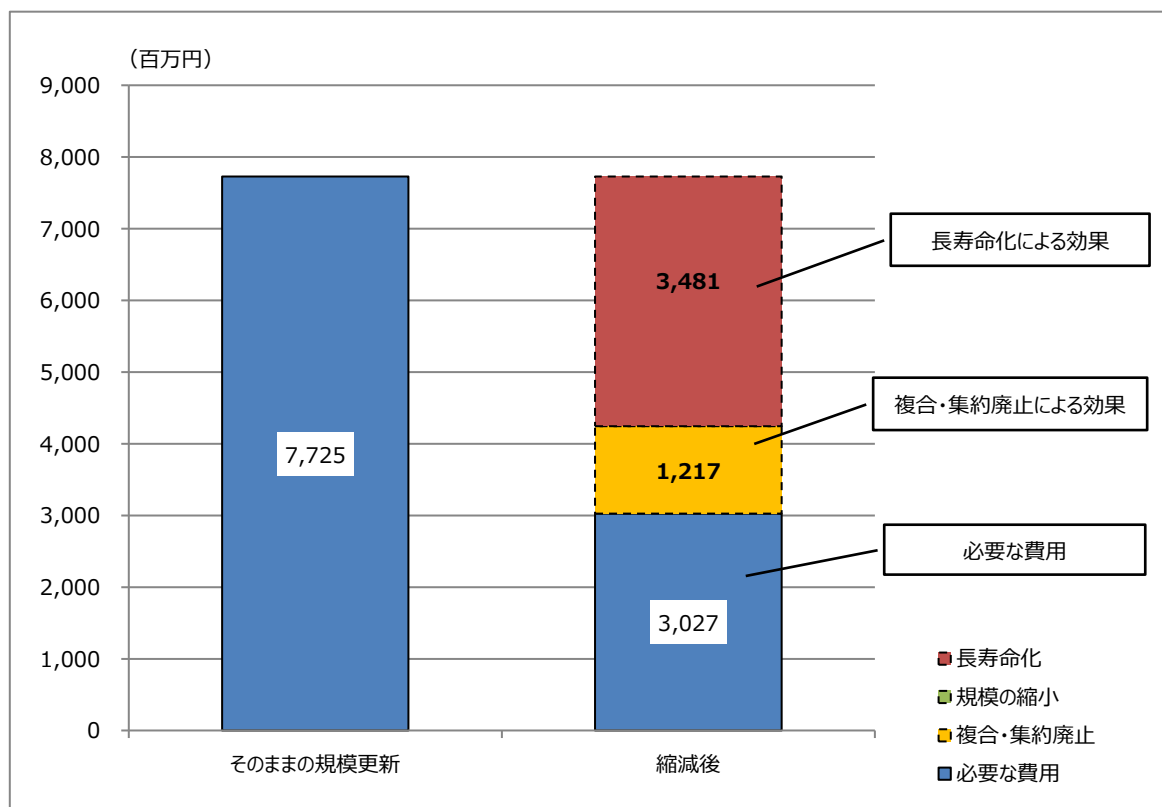
##### (3) 複合・集約廃止の検討

【検討の対象となる施設】

総合会館分室

検討効果 12 億 1,700 万円削減

【図 2-7】 削減イメージ



#### ◆ライフサイクルコストの削減の対象とならない施設（平成 3 年以降建築）

市庁舎（東館）